

先のみえない物語によりそい、共に生きる —いのちとアートの視点から—

知足美加子（九州大学教授、彫刻家）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のため、いま世界は様々な困難と向かい合っています。あたりまえの日常に前触れもないまま亀裂が入り、非日常だったはずの日々が、いつの間にか新たな日常（ニューノーマル）と呼ばれています。今後、様々な制限が緩和されたとしても、私たちの心に刻まれた「潜在的な恐れや不安」を、完全に拭い去ることは難しいかもしれません。

近代以降、全世界がこれほど深刻に「いのち」をみつめ、考え、同時に行動を変容させたことは稀です。このような状況下で、先の見えない不安や悲しみに寄り添い、敏速に対応した女性リーダー達の評価が高まっています。ニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相(図1)、台湾の蔡英文総統、ドイツのアンゲラ・メルケル首相などです。彼女たちに共通することは、いのちを重視し、当を得た政策実行への決断が早かったこと。さらに、国民の心情を理解し、自分の言葉で語りかけ伴走する姿を貫いたことです。国民一人ひとりが、真心のこもった彼女たちの言葉に応え、感染爆発を抑えるために行動しました。政治は人々の「イメージ」の総体であり、いのちを中心におく政策には人を動かす力があることが示されました。



(図1)「アーダーン首相」ロイター通信 2020.3.13*首相として世界初の産休を取得

もちろん、これまでも気候変動や環境汚染など、いのちに関わる世界的問題は山積みでした。それらと今回のコロナショックの違いは、問題の核が他人事ではなく、自分や家族に直接関わること、つまり「わがこと（いのち）」として強烈にイメージされた点なのです。

いまや全世界の人々が、コロナウイルスを常に心でイメージしながら動いています。恐れの対象は、現実世界に潜む「目に見えないもの」です。見えないがゆえに、疫病問題は「心のありよう」に甚大な影響を与え、精神を消耗させます。行き過ぎると、差別や偏見を生んでしまう場合もあるのです。



(図2)「元三大師と角大師」(出典『天明改正 元三大師御圖繪抄』)

歴史的にアートは、見えないものを形にしてきました。日本においては、歴史的に鬼や妖怪などの表象によって、疫病を目に見えるものにし、受け入れながら共に生きてきました。例えば、疫病が流行っていた永観2年(994)、比叡山の高僧・元三大師(良源)が鬼の姿となり疫病神を退散した姿(図2)は、疫病除けの御札となり、民衆の心の支えとなりました。海外でも1347-1350年にペスト(黒死病)が大流行し、ヨーロッパ人口の約1/3が亡くなり

ました。メメント・モリ（死から学ぶ）という概念や、人間の命を賛歌するルネサンスなどの芸術動向は、このペスト流行が契機となり生まれたと言われています。

アートは「疫病の恐怖」や「祈りや救い」を形にすることで、先が見えない不安に終わりをつくり、問題の出口のイメージを与えてきました。

「いのち」をテーマに取り組んでいる私の現在のアート活動を2つほど紹介します。ひとつめは、《黒川庭園とバイオアート》(図3.4)です。九州北部豪雨災害復興として「被災地が命を思う美しい場として再生する」ことを願



(図 3.4) 知足美加子
《黒川庭園とバイオ
アート-英彦山修験道
と禅に習う-》2020
*協力:共星の里、九
州大学ソーシャルア
ートラボ他

い、アートガーデンを制作しています。災害由来の岩石を庭の要素とし、流木で東屋を作り、花や木を2年かけて植栽しました。「木を植えることは、未来を想うことなんですね」という参加者の感想が、心に残っています。庭に根付いた苗木をみていると、「困難に遮られたように見えても、断ち切られないものがある。どんなに絶望しても心を失わなければ、いつか若葉が芽生える」と伝えてくれているような気がします。



(図 5.6) 知足美加子《制作中の行基と十一面観音》

二つめは、自粛期間中に自宅で制作している小さな2躰の仏像です(図5.6)。騒音に留意しながら、手刻みで少しずつ制作しています。九州北部豪雨災害の被災地である朝倉市寒水(そうず)地区の方々からお願いされたものです。被災木のヒノキから彫り出してします。この小さな作品が、災害や疫病による先が見えない不安に寄り添い、癒し、励ましてほしいと祈りながら作っています。

孤独と不安に苛まれる自他の心を救うには、決断し実行する強さが必要です。その強さは相手をねじ伏せたり、脅したり、責任を押し付ける力ではなく、愛やユーモア、共感する姿勢、創意工夫を重ねる勇気であってほしいと思います。それぞれの痛みをいたわりあい、「いのち」を主軸にする社会にシフトすることを願いながら、少しずつ共に歩き出しましょう。

(2020年5月26日 知足美加子)